

<暑さ対策について>

熱中症にならないようにするためには、体を高温にしない方策と暑さに適応できる体にする方策の両面から取り組むことが大切だと思います。

(1) 体を高温にしない方策

① 水筒の持参

- 時と場合に応じて水分補給ができるように、水筒を持参するとよい。
- 水筒には水と氷を入れてくる。校外学習等で外に長時間いる場合は、スポーツ飲料でもよい。
- 水筒の水がなくなることもあるので、氷を多くして学校の水道水を補給してもよい。
- 特に、下校前に水筒の水の量を確認し、少なかったら水道水を補給する。(水道の水は保健 先生が検査しているので安全)
- 水筒を忘れた場合は、水道の水を飲むことができる。取りに戻ったり家の人に届けてもらったりする必要はない。

② 帽子や日傘について

- 外に出る時は、帽子をかぶる習慣を身に付ける。
- 日傘を登下校に使用することは自由だが、さす・たたむ・丸めて傘立てに入れる等の取り扱いが自分でしっかりできるようにしておく。
- 風が強い時には、飛ばされたりふらついたりしないように注意する。

③ 冷感タオル等について

- 登下校や外遊びで使用することは自由だが、着脱や保管等の取り扱いが自分でできるようにしておく。
- 教室はエアコンで気温が適度に保たれているので、使用する必要はない。
- 体育の授業では、先生が子どもの状態をよく見て休憩や水分補給を指示するので、使用する必要はない。



(2) 暑さに適応できる体にする方策

- ① 睡眠時間を十分に取って、朝ご飯をしっかり食べて体調をよくするように心がける。
 - ② 天候に応じた服装をする。
 - ③ 朝の涼しい時間帯に自分で歩いて登校することにより、外の気温に慣れるようにする。
 - ④ 休み時間にはエアコンのきいた教室から出て、通常気温に体を慣れさせる。
 - ⑤ 汗をかいたら拭く。(タオル持参)
- ※ 汗を吸った運動着は持ち帰るように指導しますので、運動着を複数枚準備してください。間に合わないときは、白いTシャツ(なるべく無地)でもかまいません。

<臨時PTA理事会、ありがとうございました>

6月10日(水)に開催した臨時PTA理事会では、今年度のPTA活動と学校で行っている感染症防止策の関連のさせ方について協議しました。子どもたちを新型コロナウイルスから守るために、みんなで協力したいという理事の皆様のご気持ちが伝わってきて、とてもありがたかったです。

みんなでアイデアを出し合った結果、トイレ・水道周りの清掃はPTA専門部の組織を生かしたボランティアとして実施することになりました。毎日の消毒作業は、保護者の皆様からボランティアを募って実施することになりました。水泳学習の監視については、保護者の皆様からボランティアを募った上で、学級代表の方に調整していただくことになりました。

このうち水泳学習のボランティアについては、先週末に文書を配布しました。消毒作業のボランティアについては、本日文書を配布しましたので、ご覧の上、ご協力をお願いいたします。

<防犯パトロール隊の皆様との顔合わせ会>

6月9日(火)に防犯パトロール隊の皆様においでいただき、子どもたちとの顔合わせ会を行いました。校庭で直接顔合わせする予定でしたが、気温が高いためにテレビ放送で行いました。いつもお世話になっているパトロール隊の皆様のお話を真剣に聴いていました。これからもよろしく願いいたします。